

情報処理Ⅱ (Information Processing Ⅱ)	3 年・前期・1 単位・必修 機械工学科・担当 廣 和樹	
〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (2)		
〔教育方法等〕 概要： 2 年次に学習した C 言語によるプログラミングに基づいた講義・演習によって、さらに理解を深めることを目的とする。 プログラミングによって得られるものは、単なる知識ではなく、条件分岐や繰返しといった処理を用いる論理的思考能力である。 授業の進め方と授業内容・方法： プログラミングに必要な文法などは講義形式により行うが、効果的な学習のために、実際にコンピュータを使ったプログラミングの演習問題を用意する。 また、機械工学における問題解決ツールとしての計算方法についても説明する。 注意点： 関連科目 情報処理Ⅰ，情報リテラシ，数学，物理，機構学 学習指針 プログラミングは答えが一つではなく，文法に従っていれば，多くの方法があるということを理解して学習することが大切である。		
〔教科書〕 「明解 C 言語 入門編」ソフトバンクパブリッシング 柴田望洋 〔補助教材・参考書〕 「C 言語①及び②」翔泳社 倉 薫 著，配布プリント		
〔到達目標〕 1. P G の基本的な流れと配列（入出力，順次，分岐，繰返し，配列，文字列） 2. ファイル処理（ファイル入出力） 3. 関数とポインタ（関数定義と関数呼び出し，ポインタ，ポインタと関数） 4. 構造体（定義，その他）		
〔評価割合〕 定期試験成績（70%）に演習およびレポート点（30%）を含めて総合評価する。		

授業計画

	週	授業内容・方法	到達目標	自己評価*
前期	1 週	概要説明	情報処理Ⅱの概要を説明する。 2年次で習得した内容について演習を行う。	
	2 週	基本的な流れ 1	入出力, 順次, 分岐	
	3 週	基本的な流れ 2	繰り返し, 配列	
	4 週	文字列	文字列の基本について演習を行う。	
	5 週	プログラム演習	プログラム演習を行う。	
	6 週	ファイル処理	ファイル処理について説明する。	
	7 週	中間試験	授業内容を理解し, 正しく解答できる。	
	8 週	答案返却・解答	答案を返却し, 理解不十分な点を解消する。	
	9 週	関数	関数について説明する。	
	10 週	プログラム演習	プログラム演習を行う。	
	11 週	ポインタ	ポインタについて演習を行う。	
	12 週	ポインタと関数 1	ポインタと関数について演習を行う。	
	13 週	ポインタと関数 2	ポインタと関数について演習を行う。	
	14 週	数値計算の基礎	数値計算の基礎について演習を行う。	
	15 週	期末試験	授業内容を理解し, 正しく解答できる。	
	16 週	答案返却・解答	答案を返却し, 理解不十分な点を解消する。	

* 4 : 完全に達成した, 3 : ほぼ達成した, 2 : やや達成できた, 1 : ほとんど達成できなかった, 0 : まったく達成できなかった